



西野だいすけ通信

第17号 「強い経済」を取り戻す!



①大みそかの街頭活動(マスコミ取材) ②元日のチラシ配り ③高橋稲荷初午大祭でもち配り



④三加和地区でミニ集会 ⑤長洲町後援会発足式 ⑥玉名市後援会女性部「飛梅の会」設立



⑦池上校区後援会連合会発足式 ⑧53太翔会(同級生による後援会)発足式 ⑨春日校区でミニ集会



⑩古町校区でミニ集会 ⑪御幸校区後援会発足式 ⑫荒尾市後援会発足式



⑭⑮⑯⑰辻立ち4周年記念一斉辻立ち(西区・南区・荒尾市・玉名市)

皆さま、こんにちは。2017年衆議院議員選挙候補(次点)の西野だいすけです。この度は、本紙を手にとっていただき、ありがとうございます。今回から3回に渡り、国政の重要課題に関し、「西野だいすけVISION」を紹介します。初回は経済。題して、「強い経済」を取り戻す!ご覧ください。

- ◆ 昭和53年生まれ 42歳
- ◆ 熊本生まれ、熊本育ち
飽田町砂原(現・熊本市南区)出身
藤園中学校 / 熊本高校 卒業
- ◆ 東京大学 法学部 卒業
- ◆ 元 財務省 主計局主査
- ◆ 2017年衆議院議員総選挙候補者
※熊本2区で62,575票を得るも、落選

1. 「西野だいすけVISION(ビジョン)」(国政版)

1. 強い経済を取り戻す
～第4次産業革命をチャンスに～
2. 将来を見据えた社会保障の確立
～支える側を増やす「第3の道」を目指す～
3. 外交・安全保障の再構築
～日米同盟を基軸とした重層的な安全保障が重要～



西野だいすけニュース⑦【農政連さま・他団体さまからの推薦】



既報の通り、次期衆院選に向けて、熊本県農政連の熊本市総支部さま・玉名総支部さまよりご推薦を頂きました。また、JA熊本市各支店に私の看板等を設置させていただくことになりました。その他、多くの団体様より推薦を頂いておりますので、時機を見て公表させていただきたいと考えております。



討議資料 西野だいすけ通信 第17号 令和3年4月発行

【熊本事務所】熊本市南区近見1-2-12 (TEL) 096-355-5008 (FAX) 096-273-8506 (Email) info@daisukenishino.com

【玉名事務所】玉名市中1675-1 (1階裏口) (TEL) 0968-82-8051 (FAX) 0968-82-8071



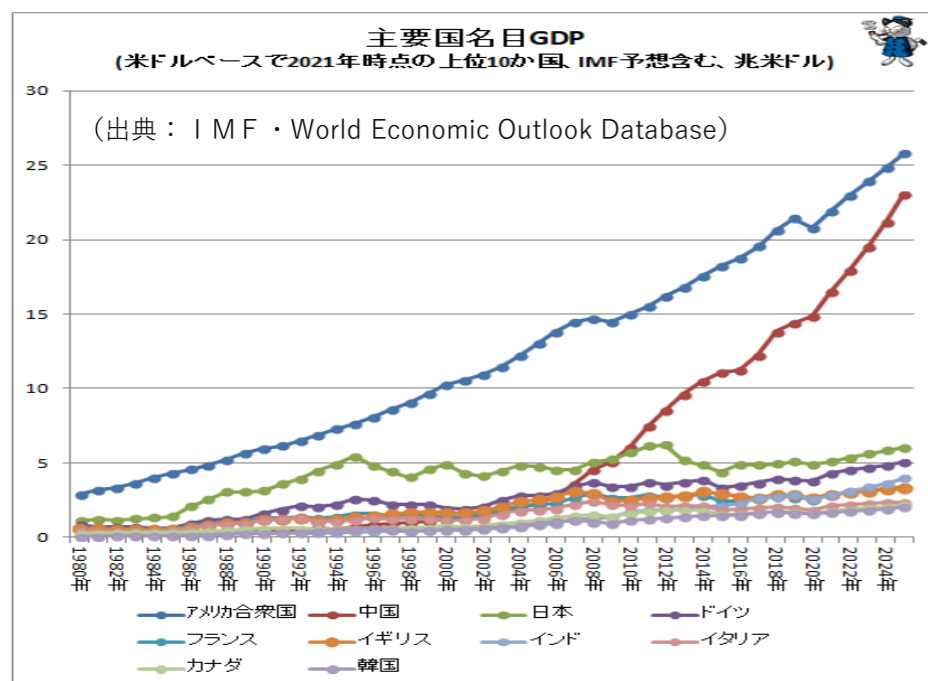
西野だいすけの選挙区(熊本2区)
熊本市(西区、南区)、荒尾市、玉名市、玉名郡(玉東町、和水町、南関町、長洲町)

2. 「強い経済」を取り戻す！ ～第4次産業革命をチャンスに～

経済は、国民生活の基盤です。「強い経済」によって、私たちの生活は豊かになり、また、財政基盤が強化され、社会保障や教育、防衛など、行政サービスを充実させることができます。今一度、「強い経済」を取り戻し、20～30年後の子や孫の世代にも、豊かな生活と行政サービスを引き継いでいかなければいけません。

(1) 我が国の現状

- ◆ 現在：世界3位の経済大国
- ◆ 国際競争力は平成の30年間で大きく低下
- ◆ 加えて、急激な少子高齢化社会に突入
- ◆ 20～30年後には、GDPが10位圏外に転落⇒経済大国の地位を失う恐れ



我が国の国際競争力の推移



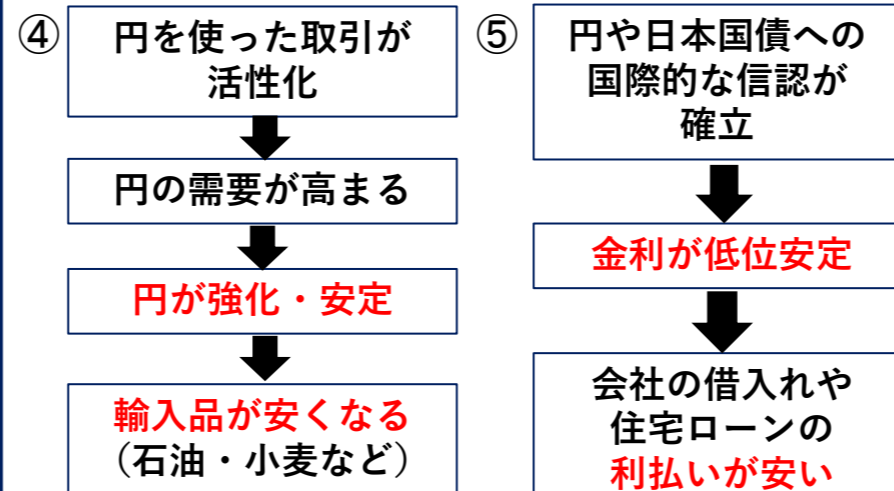
(2) 国全体の経済力次第で生活が変わる

経済を一面から見れば、我々は、知らず知らずのうちに、以下のように、多方面で「強い経済」の恩恵を受けています。

【直接的な恩恵（国内経済の観点）】

- ① 雇用が創出され、仕事を得ることができる
- ② 一定の所得を得ることができる
- ③ 税収が相対的に安定
⇒行政サービスが充実する

【間接的な恩恵（国際経済の観点）】



国際競争力を回復し、20～30年後も、
経済大国の地位を維持する必要

(3) 第4次産業革命がチャンス

経済大国の地位を維持するためには、需要・供給のそれぞれの側面で、一つ一つ丁寧に成長戦略を創り、実現することが必要です。

例えば、政府は、「観光立国・インバウンド6,000万人」「農業輸出5兆円」などを掲げていますが、それを実現するために、具体的な政策を作り、実現していかななくてはなりません。

その中で、私が注目しているのが、

第4次産業革命と呼ばれる**技術革新**です。

これから、AI（人工知能）、IoT（インターネットとモノを結び付ける）、ロボットといった技術革新が本格化していきます。

例えば、車の自動走行が本格化し、ご家庭の冷蔵庫の在庫をAIが把握して、自動的に必要なものが無人ロボットで宅配されてきます。

こうした**技術革新**を日本が
主導していくことが**重要**

そのためには、**予算配分の見直しや法律改正**が必要不可欠であり、その大仕事を**西野だいすけ**に託してください！

西野だいすけニュース⑧【新事務所開設】

西野だいすけ後援会では、この度、半年以内に迫った次期衆院選を見据え、事務所を移転いたしました。年末に後援会の皆さまと引っ越しを行い、年明けより、新事務所を拠点に政治活動を行っております（田迎の旧事務所は閉所いたしました）。近くにお越しの際には、是非、お立ち寄りください。



西野だいすけプロフィール

1978年9月22日、熊本県飽託郡飽田町砂原（現・熊本市南区砂原町）生まれ。飽田東保育園卒園、熊本市立城東小学校、藤園中学校、熊本県立熊本高校、東京大学法学部卒業。2003年財務省入省。米国コロンビア大学公共政策大学院修了後、大臣官房秘書課課長補佐、復興庁参事官補佐、主計局主査などを経て、2016年4月、財務省退官。2017年10月、衆議院議員総選挙に熊本2区から出馬。62,575票を得るも、落選。現在、次なる戦いにむけて、精力的に活動中。